

どのした淵

【ふるさとのお米にひと添え】

「あつきやげ」もほとんど終わりましたかね。ふるさとを遠く離れた親戚やお知り合いに新米を贈られる方も多いのではないのでしょうか。そこで、お米にひと添えてみてはとこのことで、班長さんを通じてチラシを配布させていただきました。ご利用ください。

◆泊野小学校校歌入りです



5年度のテーマは『気づき・動き・紡ぐ』です。

発行責任者

高峯公民会長

三 腰 善 行

090-1089-9432

令和5年11月1日発行

【大山祇神社】

泊野地区には各集落に大山祇神社があり、毎年11月に祭りが執り行われます。

高峯の「大山祇神社」は元文3年（1738）年高峯門（カド）の代左衛門勘請（よざえもんかんじょう※おまねき）と伝えられています。元文（げんぶん）とは日本の元号（年号）。江戸時代、1736年から1741年まで（元文6年までの6年間）、桜町天皇の代の元号です。以来、改修・改築がなされ堂々と祀られてきている集落の守り神なのです。直近では平成8年に、神社隣りの立木も使って建て替えています。

小学生の頃下校時、神社祭りのおすそ分けで、一口と甘酒を買って食べ、とても美味しかったのを覚えています。道路改良前は神社の入口に幹に子どもがすっぽり入るくらいの空洞のある大木が立っていました。

高峯の神社祭りは21日で、班の持ち回りで準備をします。今年は3・4班が当番です。集落民こそってお祀りしましょう。

大山祇神社（山神様）



だかね寺小屋

【西郷隆盛の人生訓】

小説家重門冬三「西郷隆盛の人生訓」抜粋

■「和魂洋芸（オ）」の精神を持つ

「いま、いたずらに洋風を真似たり取り入れようとする風潮がしきりだが、これは考え物だ。やはり、『和魂洋芸「オ」』の気概を持つべきである。すなわち、日本のよさを本体に据えて、その後徐々に欧米のいいところを取り入れるべきだ。ただいたずらに欧米風に日本のすべてを変えてしまえば、肝心な日本の本体まで見失ってしまう。ついには、列強の言うがままになってしまおう。

この言葉は、西郷がおそらく横井小楠や勝海舟、あるいは坂本龍馬たちから教わった「和魂洋芸（オ）」の精神を、相変わらず忘れていなかったことを物語る。明治になってから新政府の方針は「ヨーロッパに追いつけ、追い越せ」だった。もちろん、そういうことを言い始めた大久保利通たちは、十分に外国を見極め、日本のよさを西郷の言う本隊として残したうえで、欧米の優れた科学知識や技術を活用すべきだということだった。ところが、日本人というのは短絡する。ヨーロッパに追いつけとか、追い越せと言われると、すぐに、まるごと向こうのやっていることだと受け止めてしまう。そういう風潮を見て、西郷は実に苦々しくおもっていたのだらう。

【11月行事予定】

- 9 15秋の全国火災予防運動
12 町駅伝競走大会
19 産業祭&JA農業祭

21 大山祇神社祭り(当番3・4班)

25 町グラウンドゴルフ大会

文書発送日 2(1回のみ)

資源ごみ 1・15・29
不燃ごみ 13

【12月行事予定】

- 3 ふるさと美化活動(紫尾山清掃代替え)
3 マウンテン&グラウンドゴルフ大会

文書発送日 7・21

資源ごみ 11・13・27
不燃ごみ 11

■公民館及び周辺清掃・・・12月に当番による行事計画を組んであります。6月に1・2班で集会所除草作業に従事していただきましたので、今回は3・4班で作業に当たっていただきますと思います。

日時につきましては班長さんと協議の上お知らせいたしますので、3・4班の皆様よろしくお願いいたします。

【マウンテン&グラウンドゴルフチーム編成】

12月3日(日)に開催予定です。それぞれにチーム編成があります。高峯はマウンテンゴルフが2チーム。グラウンドゴルフが4チームです。そこでチーム編成を次のように行います。

■マウンテン・・・(1・3班)で1チーム
(2・4班)で1チーム

■グラウンドゴルフは 各班毎 に1チーム

1チーム5人編成です。班長さんは、参加者の名前を20日まで体育係に提出ください。

場所・時間

△マウンテンゴルフ→午前10時〜きらら公園

△グラウンドゴルフ→午後1時〜小学校校庭

参加者が多い方が賑やかです。班編成に捕らわれず、参加可能な方はこそってエントリーしてください。組み合わせは何とでもなりますよ。上位成績の方には豪華賞品が授与されますので、入賞目座して奮ってご参加ください。



ふるさと回顧録

『泊野に生きて』 大阪府八尾市 久木野正志

第5章泊野小学校時代NO2(昭和32・4・38)

◆父の弁当・・・父が農協でコメつきの仕事をしていた。定期的に多忙で徹夜仕事もあり、登校時に母から手渡された。この頃の米俵は60kg。父も若かったからできた。

◆家畜・・・ほとんどの家がメッタ牛・豚・鶏。

私の家では縁側の下に鶏小屋。今も庭にあるサボテンは鶏糞のおかげで立派に育ち、今でもたくさんの白い花を見事に見せてくれる。

◆テレビ観戦・・・紅白歌合戦は市野集落の決った家に近所の兄ちゃん達と3・4人。火鉢にあたりながら見せてもらった。歳といの晩に。今思えばなんと厚かましいことが。本当に有難うございました。大相撲は時々三腰商店まで行きました。楠八重商店や上池さん家にもお世話になりました。栃錦、若乃花、朝潮、柏戸、大鵬、佐田の山の頃です。プロレスや七色仮面、怪傑ハリマオなどは時に太平集落へも見に行った。

◆校庭と校舎・・・宮田入口を入ると、滑り台・ブランコ・土俵・高い鉄棒と砂場・ゴミ焼き場・シーソー・竹登り・ぶら下がりがあり、運動用具入れ倉庫。教室は1年生から4年生まで続き、職員室と校長室。正門から校庭へ貫ける通路があつて5・6年生。通路が又あつて図書室・講堂・理科室と続いた。講堂と図書室の校庭側に低い方の鉄棒があり、校庭にはセンダンの木が西側、銀杏の木が東側に陣取った。

次号は 泊野小学校時代NO3(昭和32・4・38・3)をお届けします。お楽しみに!!